

# 塗料・塗装からの大気排出VOCの抑制目標と状況

(社)日本塗料工業会 H17. 1発行  
平成15年度塗料からのVOC排出実態推計まとめ

## 1. 日本塗料工業会のVOC排出抑制目標

2001年度(H13)の推計排出量 45万トンに比べ

2006年度(H18)は30%削減

2008年度(H20)は50%削減を目指す。

## 2. 2003年度(H15)のVOC排出実態推計まとめ

…図1, 図2参照

### 2. 1 2003年度(H15)の削減率

2003年度の大気排出VOCは38.5万トン、削減率14.4%であった。

### 2. 2 分野別大気排出VOC量と低VOC塗料比率

- ・建物と自動車・新車分野は2001年度は塗料の出荷量が約10%増加したにもかかわらず、VOC排出量は建物分野が約30%、自動車・新車分野が約20%削減された。水性塗料への置き換えによる低VOC化や設備対応による排出抑制が着実に進行していると推察される。
- ・電気機械, 機械, 金属製品分野は塗料出荷量の増加にVOC排出が連動し、低VOC塗料への技術的課題(塗膜性能, 塗装作業性)やコスト対応に対する難易度が高いものと見られる。

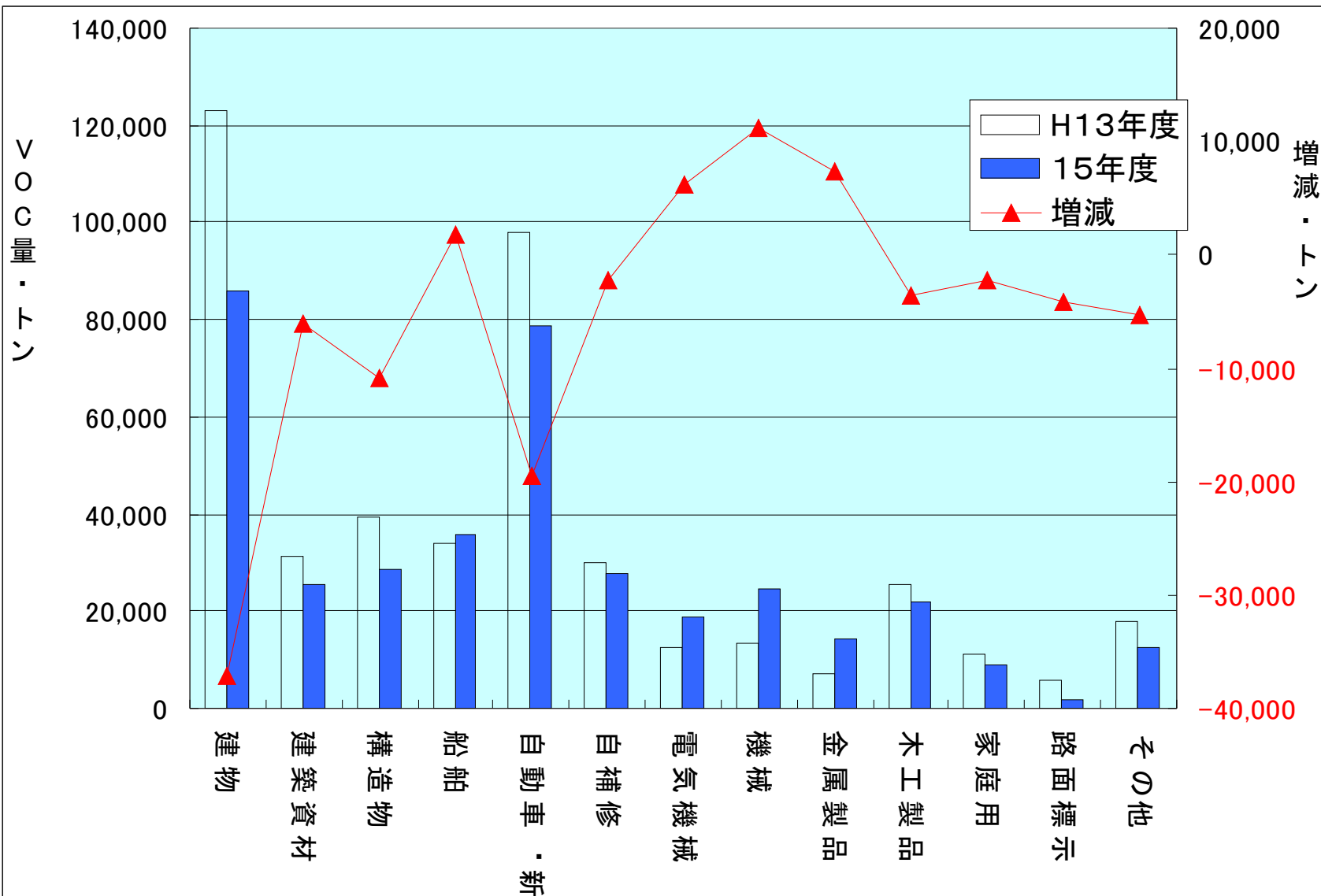


図1 分野別大気排出VOC量の比較

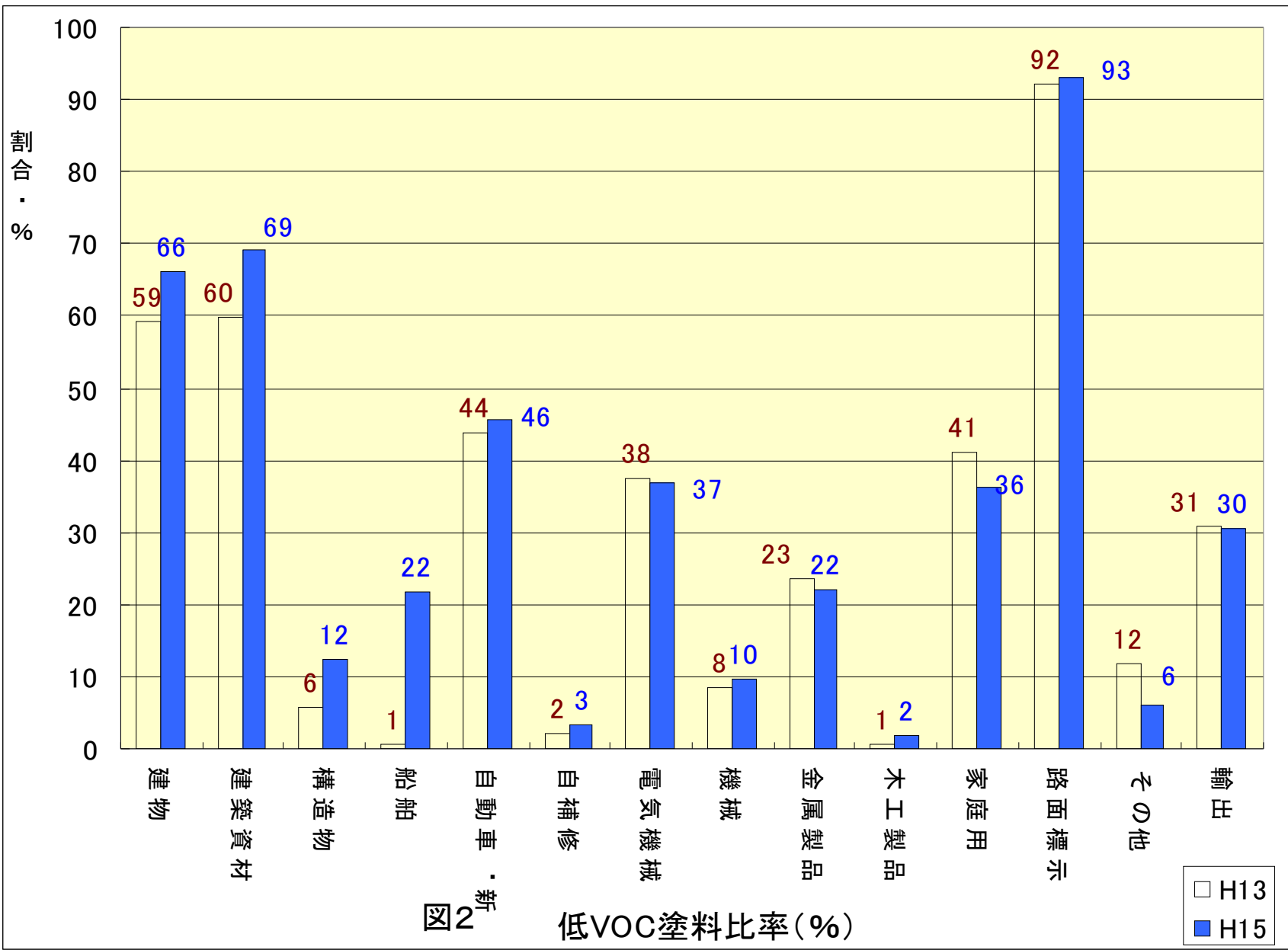


図2 新

低VOC塗料比率(%)

□ H13  
■ H15